

アクリルルームキーホルダー ショート インクジェット印刷

入稿データは Version CS6 以下の E P S ファイルと
確認用の J P E G ファイルを一緒に入稿してください。

データに印刷の仕様上問題がある場合は制作担当からご連絡させていただきます。
デザイン修正や色校正に関しましてトラブルの元となりますので原則お客様に修正していただき再入稿と

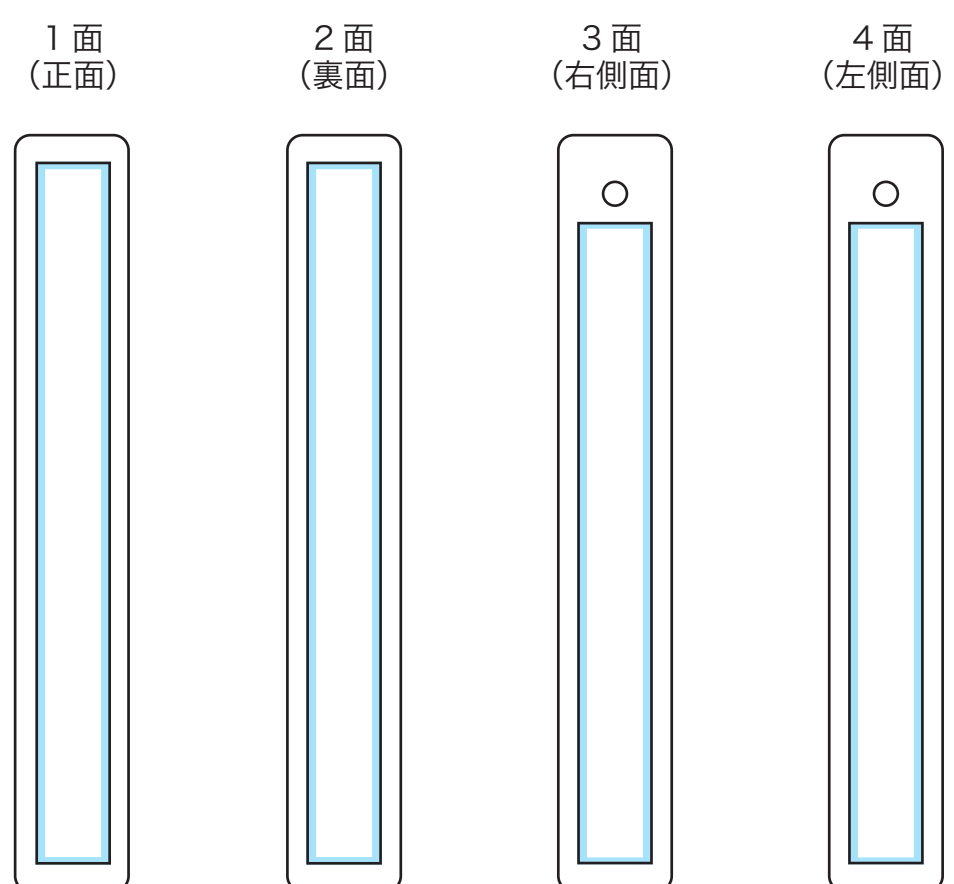
印刷面に関しまして

アクリルルームキーホルダー ショートは、最大で 4 つの
長辺すべてにデザインを印刷することができます。
複数面印刷をご希望の場合は、
2 面（裏面）以降のテンプレートエリアにも
デザインを配置してください。

印刷に関しまして

印刷する下地の色が若干、白紙の紙の色と異なるため
白紙の紙に印刷した色と相違する場合がございます。

また、印刷のずれが起こる可能性があります。
ずれてはいけない文字やデザインは
水色の部分に入れないように配置してください。



再入稿にならないためのポイントはこち

水色の部分には、裁ち切りになっては困る
また、側面の部分には伸びては困る
デザイン（文字・ロゴ等）を入れないでください。

文字は必ずアウトラインにしてください。
また、画像は必ず埋め込みしてください。

□ クリッピング枠でクリッピングマスク

デザインデータは入稿データレイヤーの中にあるクリッピング枠で
クリッピングマスクを作成してください。

□ クリッピング枠内いっぱいにデザイン

塗り足しが外枠までないと印刷のずれによって端に生地の色がはいります。

□ 水色の部分には裁ち切りになっては困るデザインを入れない

水色の部分に裁ち切りになっては困るデータを入れてしまうと、
印刷のずれによってデザインが裁ち切れる恐れがあります。
三次曲面全面印刷の場合、側面のデザインは、伸びてしまったり、
薄くなる場合がございます。側面の赤い点線はデザインが入る目安です。

□ 入稿データは CS6 以下

データファイルが開けない場合がございますので
入稿データは C S 6 以下にしてください。

□ ファイル名は英数字表記

英数字以外のファイル名は文字化けをしてしまう可能性があります。

□ 入稿データは EPS と JPEG を入稿

データファイルは E P S 形式で保存してください。
確認用の J P E G ファイルも一緒に入稿してください。
J P E G ファイルは「ファイル」⇒「Web 用に保存」をして
アートボードサイズでクリップにチェックを入れて保存してください。

□ 画像はすべて埋め込み処理

配置（リンク）されている画像はすべて埋め込み処理をしてください。

□ 文字は 5pt 以上

文字やデザインが小さすぎますと再現できない可能性がありますので、
5pt 以上の文字または 5pt の文字と同等以上の大きさのデザインにしてください。

□ 文字はすべてアウトライン化

全てを選択し「書式」⇒「アウトラインを作成」をしてください。

□ 画像データの解像度は 350 ～ 400dpi

配置後の拡大縮小は、画質の劣化につながりますのでご注意ください。

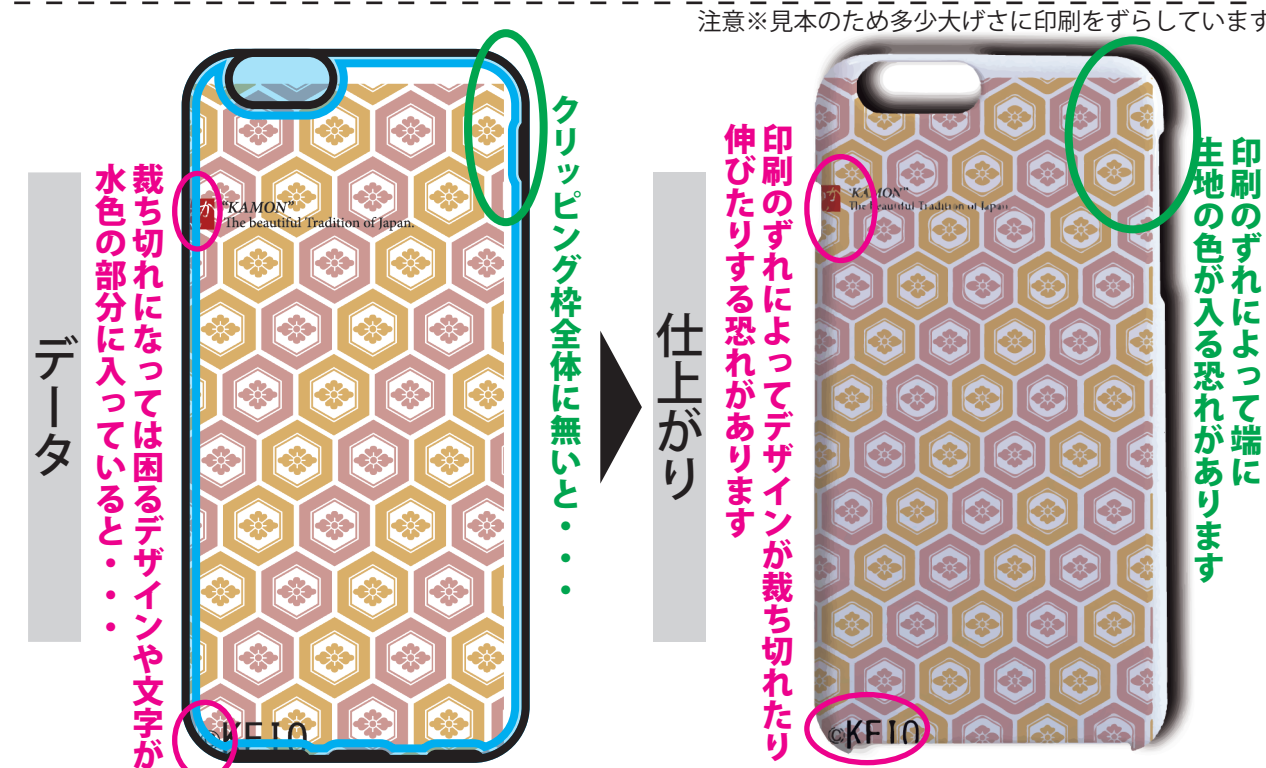
□ ドキュメントのカラーモードは CMYK

R G B データを入稿しますと特色の色が置き換わってしまいますので、
ドキュメントのカラーモードは C M Y K にしてください。

□ CMYK の合計は 300% 以内

C M Y K の合計が 300% を超えてしまいますと、インキが乾きにくく、
色移りなどのトラブルの原因となりますので、使用しないでください。

不明な点がございましたらお問い合わせください。



白版について

クリア素材の場合、透けてほしくない部分、白く見せたい部分には白版が必要となります。
カラーデータとは別に白版レイヤーに作成してください。
白版の配色は白版テンプレートにある RDG_WHITE の特色をご使用ください。

透けてほしくない部分には、
白版レイヤーの中に入っているパスを削除して、



カラーデータの真下に白版を作成して、
白版レイヤーの中に入れてください。

全面に白版を入れたい場合には、
白版レイヤーの中にあるパスをそのまま残してください。

全体的に透けてほしい場合は、
白版レイヤーの中にあるパスを削除してください。

